

令和 7 年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 8 年 2 月 10 日

江別市立いずみ野小学校

1 本年度の重点目標

未来につなぐ～学ぶ楽しさ・心と体のたくましさ  
～誰一人として取り残されない学校～

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

(4段階評価 A:3.5以上 B:3.0以上 C:2.0以上 D:2.0未満)

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価									
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ								
経営方針の重点	<p>子どもたちは、相手の立場になって、協力し合い、感謝・感動の心を持つことができている。 【「心豊かで、思いやりのある子」に関わって】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>教職員評価</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>保護者評価</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>評定</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>※R6</td> <td>3.4</td> </tr> </table>	教職員評価	3.6	保護者評価	3.2	評定	3.4	※R6	3.4	B	<p>○教職員全員で子どもたちを見守り、学校全体で認め合い、助け合う支持的風土づくりに努める。 ○各学年を 10 グループに分け、縦割り班を作り、年に 2 回、遊びや清掃活動を行い、異学年で交流する。また、同じ地域ごとに、危険個所を確認するなど、安全意識を育成する。</p>	A	A
	教職員評価	3.6											
	保護者評価	3.2											
評定	3.4												
※R6	3.4												
<p>子どもたちは、体を鍛え、何事にも粘り強く、自信をもって取り組んでいる。 【「じょうぶな体で、やりぬく子」に関わって】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>教職員評価</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>保護者評価</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>評定</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>※R6</td> <td>3.3</td> </tr> </table>	教職員評価	3.5	保護者評価	3.1	評定	3.3	※R6	3.3	B	<p>○学習活動を通して、諦めずに粘り強く取り組む心を育てる。 ○体育専科教員による保健体育や栄養教諭による食育、また、家庭科や特別活動を通して、運動と食指導を行い、身体づくりの学習を進める。</p>	A	A	
教職員評価	3.5												
保護者評価	3.1												
評定	3.3												
※R6	3.3												
<p>子どもたちは、目的観をもち、進んで学び、自分の考えを伝えている。 【「自ら考え表現する子」に関わって】</p>	B	<p>○子どもたちの興味や関心を高め、思考を促し、表現を肯定する授業づくりに努める。 ○一人一台端末を活用し、対話を重視した授業改善に努め</p>	A	A									

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           教職員評価 3.3            保護者評価 3.0            評定 3.1            ※R6 3.2         </div>		<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習活動を通して、学ぶ喜びや、考えを伝え合い、深める大切さを実感させる。</li> </ul>		
教育課程・学習指導	<p>確かな学力の定着と主体的に学ぶ力を育成することができている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           教職員評価 3.3            保護者評価 3.0            評定 3.1            ※R6 3.5         </div>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○習熟度別少人数指導の改善と充実を図る。(交換授業等)</li> <li>○ICT を有効活用し「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る。</li> <li>○望ましい生活習慣、学習習慣の形成に向け、家庭への啓発を続ける。</li> </ul>	A	A
	<p>善悪の判断のもとに、自ら考え、行動する態度を育成することができている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           教職員評価 3.4            保護者評価 3.1            評定 3.2            ※R6 3.4         </div>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集団活動や自然体験活動、ボランティア活動など、豊かな体験を通して、道徳的な判断力、道徳的心情、道徳的実践意欲・態度を形成する。</li> </ul>	A	A
	<p>自分の目標の実現に向かって、粘り強く努力する力を育成することができている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           教職員評価 3.4            保護者評価 3.1            評定 3.2            ※R6 3.3         </div>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題に向かい、解決方法を自らが選択し、小さな目標をクリアする経験を積み重ねる。</li> <li>○授業では、見通しを持ち、児童自らが手立てを考えたり、振り返ったりする活動を取り入れる。</li> </ul>	A	A
	<p>自ら意欲的に読書に取り組む態度を育成することができている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           教職員評価 3.3            保護者評価 2.9            評定 3.1            ※R6 3.2         </div>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級や児童委員会の活動で、本のポップづくりや紹介コーナーを作り、読書に親しむ活動を継続する。</li> <li>○情報図書館司書と学校司書、PTCA 図書ボランティアが連携しながら児童の読書意欲の向上に努める。</li> </ul>	A	A
	生徒	<p>自ら集団と関わり、互いに協力しながら意欲的に取り組む態度を育</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行事や委員会活動など、児童が責任を</li> </ul>	A

指導	<p>成することができる。</p> <table border="1" data-bbox="320 208 612 360"> <tr><td>教職員評価</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>保護者評価</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>評定</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>※R6</td><td>3.4</td></tr> </table>	教職員評価	3.6	保護者評価	3.3	評定	3.4	※R6	3.4		<p>もって活動し、さまざまなイベントに取り組む。今後も主体的・自発的に取り組む力を育成していく。</p>		
教職員評価	3.6												
保護者評価	3.3												
評定	3.4												
※R6	3.4												
	<p>自ら進んであいさつや返事をしたり、TPOに応じた言葉遣いや言動をしたりする態度を育成することができる。</p> <table border="1" data-bbox="320 553 612 705"> <tr><td>教職員評価</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>保護者評価</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>評定</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>※R6</td><td>3.5</td></tr> </table>	教職員評価	3.6	保護者評価	3.0	評定	3.3	※R6	3.5	B	<p>○来客や地域の方々からも高い評価をいただいている。学校は、保護者と協力し、あいさつ、返事の指導の徹底、場や立場に応じた言葉遣いの指導を行う。</p>	A	A
教職員評価	3.6												
保護者評価	3.0												
評定	3.3												
※R6	3.5												
	<p>「いじめを許さない」という意識を高め、いじめの未然防止や早期発見・解決に組織的に取り組むことができる。</p> <table border="1" data-bbox="320 896 612 1048"> <tr><td>教職員評価</td><td>3.8</td></tr> <tr><td>保護者評価</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>評定</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>※R6</td><td>3.8</td></tr> </table>	教職員評価	3.8	保護者評価	3.6	評定	3.7	※R6	3.8	A	<p>○保護者、教職員、児童アンケートのすべてが高い評価である。引き続き、「いじめ見逃しゼロ」に努める。 ○児童や保護者からの訴えには、真摯に受け止め、速やかに「いじめ防止対策委員会」を立ち上げ、事実関係を把握し、早期解決に向けて全職員で組織的に取り組む。</p>	A	A
教職員評価	3.8												
保護者評価	3.6												
評定	3.7												
※R6	3.8												
健康安全教育	<p>自ら進んで体を鍛え、外遊びやなわとび等、体力づくりに取り組む姿勢を育成することができる。</p> <table border="1" data-bbox="360 1487 652 1639"> <tr><td>教職員評価</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>保護者評価</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>評定</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>※R6</td><td>3.5</td></tr> </table>	教職員評価	3.6	保護者評価	3.2	評定	3.4	※R6	3.5	B	<p>○体育科専科教員学習活動部が中心となり、児童の体力や運動能力を分析し、体力向上の取組みを行う。 ○体育専科教員を中心に、全学年で新体力テストを実施し、本校の体力の状況を把握し、授業改善を図る。 ○外遊び週間等、児童会活動を充実させる。 ○徒歩での登校など、保護者への啓発を行う。</p>	A	A
教職員評価	3.6												
保護者評価	3.2												
評定	3.4												
※R6	3.5												

	<p>給食をマナー良く、残さず食べようとする姿勢を育成することができている。</p> <table border="1"> <tr> <td>教職員評価</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>保護者評価</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>評定</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>※R6</td> <td>3.5</td> </tr> </table>	教職員評価	3.7	保護者評価	3.1	評定	3.4	※R6	3.5	B	<p>○児童や教職員は高い評価となっている。栄養教諭が中心となって、引き続き学校全体で、日常的に食の教育を進める。</p> <p>○弁当の日の協力や給食試食会を通して、食の大切さを伝え、保護者の評価につながるよう努める。</p>	A	A
教職員評価	3.7												
保護者評価	3.1												
評定	3.4												
※R6	3.5												
特別支援教育	<p>特別支援教育コーディネーターを中心に、保護者の理解のもと、児童のニーズにあった支援を行うことができている。</p> <table border="1"> <tr> <td>教職員評価</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>※R6</td> <td>3.9</td> </tr> </table>	教職員評価	3.9	※R6	3.9	A	<p>○発達段階と教育的ニーズについて、保護者との連携を密にしながら教育相談を進める。</p> <p>○江別市教育委員会を始め、学校外の機関との連携も積極的に行う。</p>	A	A				
教職員評価	3.9												
※R6	3.9												
働き方改革	<p>業務の効率化や見直し、ICT 機器の活用等により、子どもと向き合う時間の確保、時間外勤務の縮減を学校として組織的に取り組んでいる。</p> <table border="1"> <tr> <td>教職員評価</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>※R6</td> <td>3.4</td> </tr> </table>	教職員評価	3.7	※R6	3.4	B	<p>○今後も校務の DX 化に取り組み、全職員が業務の効率化、時間外勤務の縮減につなげる。</p> <p>○学習指導要領に対応した授業づくりや ICT の利活用について職員研修を通して業務へ適応する。</p>	A	A				
教職員評価	3.7												
※R6	3.4												
小中一貫教育	<p>「15歳の具体の姿」実現に向け、特別部会・教科部会等に学校として積極的に参画しているか。</p> <table border="1"> <tr> <td>教職員評価</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>※R6</td> <td>3.3</td> </tr> </table>	教職員評価	3.3	※R6	3.3	B	<p>○第三中学校区（第三中学校・いずみ野小学校・第一小学校・北光小学校）の教職員で、特別部会・教科部会を構成し、小中による情報交流や「小中一貫系統表」を作成し、9年間を見通した教科指導を行う。</p> <p>○発達段階に応じ、「生活と学習スタンダード」をもとに、小中が連携した指導を行う。</p>	A	A				
教職員評価	3.3												
※R6	3.3												

**【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】**

- ・学校運営委員会の中で、体育専科の先生の授業を参観させていただく機会をつくるなど、児童の学習の姿を見ることができよかった。
- ・身近に小学生が少なく、評価するのは難しいですが、学校に行った時の子ども達の様子から、適切な評価だと思います。
- ・当該4段階評価では視覚的に評価が伝わりづらいと感じています。7段階評価（5・4・3＋・3・3－・2・1）を採用されると視覚的にも分かり易くはないでしょうか。ご検討をお願いします。
- ・前回の運営委員会では、実際に児童の様子を見ることができ良かったです。全ての項目の目標達成は、なかなか難しい事と思いますが、改善方策も記載されており、今後も共に、子どもたちを見守っていただけると感じました。微力ですが、幼小連携にも何かお役に立てたらと思っております。よろしくお願い致します。